

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名: 数理・データ科学教育研究センター

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
A	A	A

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 日独 6 大学学長会議(HeKKSaGOn)数学セッションでウインタースクールを開催し、ドイツ側から 14 名、日本側から 50 名、それ以外の国から 3 名の学生、教員を受け入れて 10 日間にわたって教育研究交流を行い、国際連携教育を実践したことが評価できる。
【研究】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【社会貢献】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【グローバル化】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【業務運営】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。